

『冬休み』近づく！

～新年に向け『冬休み』を充実させましょう～

約4ヶ月、たくさんの行事があった2学期も25日(月)で終了します。

そして、翌日から、みなさんが楽しみにしている『冬休み』が始まります。

『冬休み』というと、どうしても気持ちが「ワクワク、ウキウキ」してきて、浮かれ気味になります。大晦日(おおみそか)、お正月と1年の中でも楽しい行事が続き、しかも、お年玉(!)のような臨時収入もあります。「浮かれるな」と言うほうが無理かもしれません。今年の『冬休み』は、期間が14日間ですが、楽しい時間は「あつ」という間に過ぎ、気づけばすぐに新学期、ということになりがちです。

摂陽小学校の子どもたちみんなが「新年、2024年を素晴らしいものにしたい!」と願っていることと思いますが、そうするためには、この『冬休み』をいかに過ごさずに、充実して過ごすことが必要です。

＜『冬休み』を成功させるために＞

1. 「目標」を持ちましょう。

まず「目標」を決めましょう。「目標」のないところに成功はありません。今回は、「冬休み」だけでなく、「新しい年の目標」も決めましょう。

2. 計画を立てましょう。

「目標」を決めたら、次は実行です。スムーズに実行するためには計画を立てる必要があります。全体を見通し、きちんとした「冬休み」の計画を立てるようにしましょう。

3. 規則正しい生活を送るようにしましょう。

楽しいことの多い「冬休み」。どうしても夜寝るのが遅くなったり、遅くまで寝ていたりなど、生活のリズムが崩れがちです。大晦日と正月三が日くらいは仕方ないと思いますが、それ以外の日は、3学期が始まるのにあわせて、早寝早起きの生活を送るようにしましょう。

4. 宿題は早めに終わらせましょう。

「冬休み」にどの学年からも宿題が出ているようです。宿題が残っていると、休みが進むにつれて、だんだん気持ちが重くなってしまいます。早めに(できれば年内に)終わらせることを心がけたいものです。来年の4月には、それぞれ新しく進学や進級をします。この時期にしっかり学力をつけておきましょう。

5. お家でのお手伝いをしましょう。

ふだんは忙しくてなかなかお家の手伝いなどできないというみなさん、いつもお世話になっているお家の人に感謝して、お手伝いをするようにしましょう。特に年末の大掃除の時は進んで協力しましょう!

6. 「お年玉」などをもらっても、お金を無駄遣いしないようにしましょう。

「お年玉」の使い道を、今から考えている人もいるかも知れませんが、でも、無駄遣いはいけません。本当に欲しいものを買う場合でも、高額な品物の場合は保護者の方とよく相談して買うようにしましょう。また、毎年、大型ショッピングモールなどで金銭に関係したトラブルが発生しています。必ず保護者の方と行くようにしましょう。

7. 交通事故に気をつけて、安全に生活することを心がけましょう。

「ひょっとしたら、自分も事故にあうかも知れない」、そう考え、安全に注意して生活するようにしましょう。



2. 連絡帳

「個人懇談」にご協力、ありがとうございました

11月28日から、4日間「個人懇談」を実施しました。お忙しい中、ご出席ありがとうございました。どうぞこれからもご家庭と学校との連携をよろしくお願いいたします。